

継続は力!百聞は一見に如かず さあ始めましょう

自然エネルギー連続講座

2019年5月~11月



岡山県西粟倉村の見学会



大阪市内で開かれる講座

一昨年から始まった原発ゼロの会・大阪の「自然エネルギー連続講座」。現地を視察・見学しながら、講座で自然エネルギーを体系的に学んできた私たちは、これまでの成果を生かし、本年1月には“自然エネルギー100%のおおさか”への提言「大阪府民エネルギー政策」をまとめ、発表しました。まさに“継続は力なり”“百聞は一見に如かず”です。

今年自然エネルギー連続講座は、視察・見学では大阪府・大阪市の「エネルギー地産地消推進プラン」の実際を現地に見るとともに、環境モデル都市・生駒市の取り組みを学

びます。また、講座では世界と日本の自然エネルギー普及の現状と課題、北海道でのブラックアウトや九電の太陽光発電等に対する出力抑制の背景、福岡県みやま市の自治体立の電力会社の経験、さらには損害保険というユニークな視点から原子力発電の問題点を学ぶなど、大変有意義な内容になっています。

今だに原発と石炭火力にしがみついた「エネルギー基本計画」を撤回させ、自然エネルギー100%の大阪をつくっていくために、ぜひ多くの方のご参加をお願いします。

原発をなくし、自然エネルギーを推進する大阪連絡会（原発ゼロの会・大阪）
協賛 日本科学者会議大阪支部 自然エネルギー市民の会 自然エネルギーねやがわ市民の会

自然エネルギー連続講座

第1講

5月29日(水)

午後6時30分～

大阪民医連会議室

自然エネルギー普及の現状と課題

市民・地域主導で持続可能な未来を切りひらこう

講師 和田 武さん (和歌山大学客員教授、自然エネルギー市民の会代表)

●**主な内容** 世界の自然エネルギー普及の現状、日本の到達点と課題について学びます。特に、自然エネルギー普及の推進力は何か、自然エネルギーの普及は私たちにどんな未来を切りひらくのか、世界と日本各地の経験から明らかにしていただきます。

第2講

6月26日(水)

午後6時30分～

大阪民医連会議室

系統連系の仕組みと送電線網の現状

電力完全自由化で日本の電力はどうなる

講師 速水 二郎さん (関西電力OB)

●**主な内容** 九州電力による太陽光や風力の「出力抑制」、あるいは北海道でのブラックアウトはなぜ起きたのか。また、電力が完全自由化されると電力の需給はどうなるのか、私たちにとってはどんな可能性が出てくるのか、などを学びます。

第3講

9月25日(水)

午後6時30分～

大阪民医連会議室

自治体や市民がつくる電力会社

市民電力会社が切り拓く豊かな市民生活

講師 磯部 達さん (みやまスマートエネルギー株式会社 社長)

●**主な内容** 自治体や市民が電力会社を持つということはどういうことか、福岡県みやま市の経験から学びます。また、電力面とともに“市民生活”面でもどんな展望が開かれつつあるか、などについてもお話していただきます。

第4講

11月27日(水)

午後6時30分～

大阪民医連会議室

原発は損害保険で引受け可能か？

損保からみた原発

講師 松浦 章さん (兵庫県立大学客員研究員・経済学博士)

●**主な内容** 日立製作所がイギリスでの原発建設計画から撤退し、安倍政権が“成長戦略”と位置づけ、トップセールを行ってきた原発の海外輸出は全て破たんしました。そもそも原発とはどういうプラントなのかを損害保険という視点から解明します。

現地視察・見学会

第1回

7月31日(水)

午前10時～午後5時

大阪府・大阪市の 「地産地消推進プラン」を 現地に見る

●視察先

- ①大正区の泉尾配水場での小水力発電
- ②住之江区の下水処理場でのバイオ発電
- ③舞洲のごみ焼却場での発電および熱利用

●**主な内容** 大阪府と大阪市は「おおさかエネルギー地産地消推進プラン」を策定し、2020年度までに150万kWのエネルギー創出という方針を掲げています。その中で掲げられている配水場での小水力発電、下水処理場でのバイオ発電、ゴミ焼却場での発電と熱利用の実際を現地で見学します。こうした取り組みを水道・下水・ゴミ焼却に関する全ての施設に広げていこう、そのためにも先ず現場を視察・見学しようというのが趣旨です。

●**集合時間と場所** 当日は午前9時までに大阪民医連前にお集まりください。

第2回

10月23日(水)

午前10時～午後5時

環境モデル都市 生駒市の取り組み

●視察先 奈良県生駒市

- ①午前中は行政の担当者から説明を受けます。
- ②午後はそれぞれの現場を視察・見学します。

●**主な内容** 奈良県の生駒市は、平成26年(2014年)に環境モデル都市に選定されて、さまざまな取り組みを行っています。今回はその中の「資源循環・エネルギー自給システムの構築」を中心に、①市民への啓発、②省エネ診断、③太陽光発電システムの普及促進、④燃料電池・コージェネの導入支援、⑤バイオマスタウン構想、⑥新電力・地域エネルギー会社の設立検討、⑦地産地消型カーボンオフセットの普及、などを視察します。

●**集合時間と場所** 当日は午前9時までに大阪民医連前にお集まりください。

連続講座会場の周辺図



連続講座の会場

大阪民主医療機関連合会

大阪市中央区南本町2-1-8
創建本町ビル2階

最寄りの駅

地下鉄堺筋線・中央線の「堺筋本町駅」で下車し、⑨番または⑭番出口から徒歩3分です。

参加費・申し込み方法など

■連続講座

- 参加費
1回 800円 (学生:無料)
4回連続参加の方は 2,800円
- 申し込み方法
下記申込書に必要事項を記入の上、5月15日(水)までにメールかFAX、郵送などでお申し込みください。

■現地視察・見学

- 参加費
1回 500円 (学生:無料)
- 交通費 (マイクロバス代)
 - ・7月31日:2,500円
 - ・10月23日:3,000円
- 申し込み方法 連続講座と同じ。下記申込書で5月15日(水)までにお申し込みください。

参加を申し込んでいただいた方には、事務局から郵便振込用紙をお送りし、事前に参加費と交通費などを振り込んでいただくようにしています。

申し込み先

原発ゼロの会・大阪 事務局

〒540-0026 大阪市中央区内本町2丁目1番19号 内本町松屋ビル10 370号
大阪から公害をなくす会 気付

電話 06-6949-8120

FAX 06-6949-8121

メールアドレス energy-bukai@genpatsuzero-osaka.com

参加申し込み書

コピーして、FAX・メール・郵送などでお送りください。

お名前				
団体名 またはご住所				
電話番号			携帯番号	
メールアドレス				
参加講座 (○印を)	第1講 (5月29日)	第2講 (6月26日)	第3講 (9月25日)	第4講 (11月27日)
参加見学 (○印を)	第1回 (7月31日)	第2回 (10月23日)		

(講座だけ、見学会だけ、あるいは飛び飛びの参加もOKです)

2019年5月15日(水)までに、原発ゼロの会・大阪の事務局までお申し込みください。